

第16回

ふくしま健康フェスティバル

「認知症」～支え合おう地域のちからで～

9月5日(土)、福祉センターにおいて、第16回ふくしま健康フェスティバルが開催されました。



▲大橋さんによる講演

今年のテーマは「認知症」～支え合おう地域のちからで～と題し、「認知症の症状と関わり方」について、南渡島地域リハビリテーション推進会議副委員長の大橋悠介さん(作業療法士)の講演と、「認知症の方への接し方」について、木古内町光銭医院院長の光銭健三先生の講演、グループホーム杉の木職員及び当町地域おこし協力隊の野口さん

による寸劇を交えて、これから増えるであろう認知症の内容や対応の仕方について、分かりやすい説明がありました。



▲光銭先生による講演



▲グループホーム杉の木職員らによる寸劇

また、一日体験コーナーとして、子供たちによる看護師さん、消防士さんの体験が行われ、可愛い未来の看護師さんが会場を盛り上げていました。

各コーナーでは、お医者さんによる健康相談や歯医者さんの健口検診、看護師さんの血圧・血糖値・肺年齢測定・ABC検診、栄養士による試食コーナー、よみかかせの会のコーナーが設けられたほか、小中高生によるけんこう標語及びおとな川柳表彰式、横綱健康体操、健康グッズが当たるスタンプラリー抽選会が開催され、たくさんの方が健康意識を高めました。



▲消防士さんの一日体験



▲未来の看護師さん



▲救急車の展示



▲看護師さんコーナー



▲ぬり絵をする子供たち



▲応急手当の実演講習



▲歯医者さん健口健診